

かんたんトークの作り方、もしくは
私はいかにして心配するのを止めて
トークを作るか

畝傍

「初級トークの作成法」です。何か一つでも
ヒントになれば幸いです。

概要

- ランダムトークとは何ぞや
 - キャラクタを表現するための大きな要素
 - 触りっぱなしの場合を除き、普段立てて置いておく時には見続けるもの

キャラクタの印象を決定付けます

- 一部の特殊なゴーストを除く
(『遠藤』、『みくる』等々)

目標

- トークの作り方を簡単に説明
- これでがんがんトークが書ける！（かも）

まずは入り口を作る

- トークを作り始めるとっかかりを作ろう！

単語を設定してトークを作る
その単語とキャラクターの組み合わせで
どういうトークが成立するか？

- 自分のキャラクターの思想や背景を考える

「リンゴ」を例に説明します。

キャラクター × 単語 = トーク！ (1)

- 例 1 : 鉄の夢

- (1) ゴーストの方向 : ミリタリー・歴史

- (2) 本人達の経歴 : 元傭兵 / 古書店主

- (3) 本人達の嗜好 : 身体を鍛える

- (1) ~ (3) のいずれか又は全て

- × リンゴ

- 考えうる方向性

- (1) ウィリアム・テル

- (2) 喉が渴いた時に食べるリンゴの美味さ

- (3) リンゴを握り潰すために必要な握力

キャラクター × 単語 = トーク！ (2)

- 例 2：侵されざる黒
 - (1) ゴーストの方向：オカルト・神話
 - (2) 本人達の経歴：学生 / 魔女
 - (3) 本人達の嗜好：園芸・魔術

(1) ~ (3) のいずれか又は全て
× リンゴ
- 考える方向性
 - (1) 旧約聖書での扱い・現代での解釈
 - (2) クロツ：給食でリンゴが出たとき
ヘレナ：魔術でリンゴをどう使う
 - (3) 家の庭にリンゴの木を植えたい
ミニリンゴの木について

キャラクター × 単語 = トーク！ (3)

- 例 3：燃える稲穂
 - (1) ゴーストの方向：ドラッグ・犯罪
 - (2) 本人の経歴：小学生・犯罪者
 - (3) 本人の嗜好：ゲーム・美術愛好

(1) ~ (3) のいずれか又は全て
× リンゴ
- 考えうる方向性
 - (1) 果実泥棒
 - (2) 小学校給食での果物人気
 - (3) 静物画でのリンゴ

適切な単語が出てこない！

- 単語を決めたがゴーストに合わない！
もっとトークを増やしたい！

単語の連想でトークを増やしましょう！

- 例：リンゴから
 - リンゴ→バナナ→皮
 - リンゴ→ウサギ→オーストラリア（ウサギが大繁殖）→侵略的外来生物→鯉→鯉こく→まるます屋→俺は夢でも見ているようだ…。→（以下孤独のグルメ祭り）

etc

もっと楽しんで単語を出したい！

- 前に書いたトークを眺める
さっきの例から
リンゴのトーク→オレンジと連想して

理論上は無限に書けます。やったね！
繰り返される諸行は無常。

- 複数ゴーストを作っているなら使いまわし
単語や話題が同じでも、キャラが違えば切り口も違うはず！マルチキャラも！
- キャラクタの設定を読んで好物や嫌なものから単語を出してみる

それでも単語が出ない！

- 新聞を読んでみる、ニュースを眺める
- Wiki の新着記事から関連項目を辿ってみる
- 本を読んでみる（漫画でも可）
- 他のゴーストのトークを見てみるとか
→当然ですが、トークをパクれという話ではありません。
- 周りを眺める
薬箱や風呂場、物干竿…話の種はあるはず！
ファンタジーやSFの世界観のゴーストは
難しいですが…。

きっかけを大事にする

- 切替反応からトークを発展させてみる
もらった切替から次のトークを予約する
もらった切替から単語の連想で単語を捻り出す
- 他のゴーストを見ながら考える
例：狐から見た猫、犬、鼠、カタツムリ etc
- トークを思いつukのは様々なところ
漫画家や小説家も同様と聞きますが、トイレ
や風呂などで思いつきやすいので、可能な限り
メモを手放さないように！
トイレや風呂なら出てすぐメモ！

蛇足：トークのための演出技法

- 設定や世界観について語るときは、日常会話に織り交ぜて書くのが吉
- キャラクタは間違えても良い、嘘を言っても良い、黙っていても良い
キャラクタを一個の人格として考えると、常に本当の事を言う・言えるとは限りません。
トークに矛盾があっても気付かないかも。
- オチを分岐させるのも手

結びに代えて

- 単語をキャラクタという器に入ればどう言葉になるか、というのがランダムトークだと私は思っています。
器を整える事については信念と好みの問題になるので、私は何も語れません。
- 経験と知識がトークの源、器を整える力。
疲れたらテキストエディタを閉じて気分転換をしましょう。
寺社に行ったら何か思いつくかも、ゲームをしたら何か思いつくかも。